

健康テーマ別評価指標の平成20年度と平成25年度の比較と考察

第1 心の健康づくり

(%)

健康テーマ別指標		校種・学年	20年度	25年度	20年度比較
指標1	困ったり悩んだりした時に、気軽に相談できる人がいる	小学5年生	86.1	89.3	↑
		中学2年生	85.0	87.7	↑
		高校2年生	84.6	90.2	↑
指標2	児童生徒の心の健康問題で支援した事例が解決・改善傾向にある (平成25年度:10月31日現在)	小学校	90.6	90.2	↓
		中学校	85.6	89.4	↑
		中等教育学校	85.7	84.2	↓
		高等学校	86.5	86.9	↑
指標3	児童生徒の心の健康問題の早期発見に向けた取組を行っている	特別支援学校	92.5	93.5	↑
		小学校	97.4	99.1	↑
		中学校	97.2	98.5	↑
		中等教育学校	100.0	100.0	-
指標4	食に関する年間指導計画に基づき組織的に食に関する指導を実施している	高等学校	89.4	91.9	↑
		特別支援学校	75.0	88.9	↑
		小学校	61.4	93.7	↑
		中学校	53.2	88.7	↑
指標5	特に配慮を要するアレルギー疾患の児童生徒に対して、学校生活管理指導表等を活用して対応している	中等教育学校	66.7	100.0	↑
		特別支援学校	58.3	88.9	↑
		高等学校	44.8	83.3	↑
		特別支援学校	75.0	100.0	↑

- 全ての校種において、心の健康問題に対する相談体制及び早期発見に向けた取組が図られている。
- 中学校・高等学校・特別支援学校では、心の健康問題で支援した事例が、解決・改善傾向にある割合は増加しているが、小学校及び中等教育学校では、わずかに減少傾向にある。

第2 食を通じた健康づくり

(%)

健康テーマ別指標		校種・学年	20年度	25年度	20年度比較
指標1	家で一日に一回は、主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている	小学5年生	91.6	92.4	↑
		中学2年生	87.4	91.5	↑
		高校2年生	80.8	87.0	↑
指標2	朝食をほとんど毎日(週6日以上)食べている	小学5年生	86.4	94.1	↑
		中学2年生	80.1	91.2	↑
		高校2年生	84.9	87.4	↑
指標3	適正体重(肥満度*±20未満)を維持している	小学5年生	88.0	83.0	↓
		中学2年生	89.3	85.7	↓
		高校2年生	83.8	90.2	↑
		特別支援学校(小5、中2、高2)	67.8	67.1	↓
指標4	食に関する年間指導計画に基づき組織的に食に関する指導を実施している	小学校	61.4	93.7	↑
		中学校	53.2	88.7	↑
		中等教育学校	66.7	100.0	↑
		特別支援学校	58.3	88.9	↑
指標5	特に配慮を要するアレルギー疾患の児童生徒に対して、学校生活管理指導表等を活用して対応している	小学校	75.0	95.4	↑
		中学校	70.3	93.9	↑
		中等教育学校	100.0	66.7	↓
		高等学校	44.8	83.3	↑
		特別支援学校	75.0	100.0	↑

* 肥満度 = [実測体重(kg) - 身長別標準体重(kg)] / 身長別標準体重(kg) × 100 (%)

- 全ての校種において、1日1回はバランスのとれた食事の摂取や毎日の朝食摂取状況の割合は、増加している。
- 高等学校では、適正体重を維持している者の割合は増加しているが、小学校・中学校・特別支援学校では減少している。
- 全ての校種において、食に関する年間指導計画に基づき組織的に食に関する指導を実施している割合が増加している。
- 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校では、配慮を要するアレルギー疾患の児童生徒に対して、学校生活管理指導表等を活用した対応が増加しているが、中等教育学校では減少している。

- 全ての校種において、体育の授業を除いて週3日以上運動やスポーツをしている割合が増加している。
- 小学校・中学校では、運動やスポーツをすることが好きな者が増加しているが、高校では減少している。
- 小学校・高等学校では、スポーツ障害の予防に努めている割合が増加しているが、中学校では、わずかに減少傾向にある。
- 中学校・高等学校ともに、月に4日以上休日を設けている運動部が増加している。

第3 適切な運動習慣の確立

(%)

健康テーマ別指標		校種・学年	20年度	25年度	20年度比較
指標1	週に3日以上運動やスポーツをしている(体育の授業を除く)	小学5年生	48.7	67.6	↑
		中学2年生	75.5	78.4	↑
		高校2年生	56.4	59.8	↑
指標2	運動やスポーツをすることが好きである	小学5年生	63.3	92.7	↑
		中学2年生	51.5	90.0	↑
		高校2年生	88.6	87.1	↓
指標3	スポーツ障害の予防に努めている	小学5年生	54.9	55.2	↑
		中学2年生	56.0	55.6	↓
		高校2年生	41.2	47.4	↑
指標4	えひめ子どもスポーツITスタジアム事業に参加している	小学校	198校	145校	
指標5	月に4日以上休日を設けている運動部	中学校	50.4	72.8	↑
		高等学校	57.2	74.9	↑

(学校数:H20 352校 H25 317校)

第4 望ましい睡眠習慣の確立

(%)

健康テーマ別指標		校種・学年	20年度	25年度	20年度比較
指標1	毎日、7時間以上睡眠をとっている(ただし、小学生は8時間以上)	小学5年生	87.3	73.5	↓
		中学2年生	53.8	52.2	↓
		高校2年生	27.8	26.5	↓
指標2	午前中、「ねむい」と感じるこがたびたびある	小学5年生	55.4	56.4	↓
		中学2年生	74.7	74.5	↑
		高校2年生	81.5	82.9	↓
指標3	寝る前の3時間は、カフェイン類を摂らないようにしている	小学5年生	47.0	52.0	↑
		中学2年生	45.0	47.1	↑
		高校2年生	41.3	41.7	↑
指標4	寝る前の1時間は、ゲーム・メール・インターネットをしないようにしている	小学5年生	60.4	55.3	↓
		中学2年生	33.2	30.5	↓
		高校2年生	14.7	13.7	↓

- 全ての校種において、毎日7時間以上(小学生は8時間以上)睡眠をとっている割合が減少している。

- 小学校・高等学校では、午前中「ねむい」と感じるものがたびたびある者の割合が増加しており、中学校では、ほぼ同じである。
- 全ての校種において、寝る前3時間のカフェイン類の摂取に気をつけている割合が増加している。
- 全ての校種において、寝る前1時間にゲーム・メール・インターネットをしないようにしている割合が減少している。

第5 歯・口の健康づくり

(%)

健康テーマ別指標		校種・学年	20年度	25年度	20年度比較
指標1	1人平均のう歯数	小学5年生	0.8本	0.6本	↑
		中学2年生	1.7本	1.2本	↑
		高校2年生	2.6本	1.8本	↑
		特別支援学校 (小5、中2、高2)	1.7本	2.3本	↓
指標2	歯肉に炎症所見がある	小学5年生	18.7	16.4	↑
		中学2年生	26.6	22.1	↑
		高校2年生	25.5	21.5	↑
		特別支援学校 (小5、中2、高2)	24.3	51.6	↓
指標3	1日に3回以上歯みがきをしている	小学5年生	61.2	69.6	↑
		中学2年生	47.7	69.7	↑
		高校2年生	27.8	39.6	↑

- 小学校・中学校・高等学校では、1人平均のう歯数や歯肉に炎症所見がある割合は減少しているが、特別支援学校では増加している。
- 全ての校種において、1日3回以上歯みがきをしている割合は増加している。

第6 性に関する課題への対応

(%)

健康テーマ別指標		校種・学年	20年度	25年度	20年度比較
指標1	性に関する悩みを相談できる人がいる	中学2年生	52.4	54.9	↑
		高校2年生	51.2	57.1	↑
指標2	性に関する悩みを相談できる相談機関(窓口)を知っている	中学2年生	10.8	12.2	↑
		高校2年生	19.2	21.4	↑
指標3	性教育の全体計画や年間指導計画に基づき、組織的に性教育を実施している	小学校	84.9	89.0	↑
		中学校	63.1	73.7	↑
		中等教育学校	33.3	33.3	-
		高等学校	31.8	30.6	↓
		特別支援学校	41.7	55.6	↑

- 中学校・高等学校ともに、性に関する相談ができる割合や相談機関を知っている割合は増加している。
- 小学校・中学校・特別支援学校では、性教育の全体計画や年間計画に基づき組織的に性教育を実施している割合が増加しているが、高等学校では、減少している。

第7 喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する指導の推進

(%)

健康テーマ別指標		校種・学年	20年度	25年度	20年度比較
指標1	薬物乱用防止教室を開催している	小学校	62.2	81.1	↑
		中学校	90.1	100.0	↑
		中等教育学校	33.3	100.0	↑
		高等学校	71.2	100.0	↑
		特別支援学校	8.3	11.1	↑
指標2	受動喫煙防止対策として、学校敷地内完全禁煙を実施している	幼稚園	97.5	100.0	↑
		小学校	92.3	100.0	↑
		中学校	78.7	100.0	↑
		中等教育学校	100.0	100.0	-
		高等学校	100.0	100.0	-
		特別支援学校	100.0	100.0	-

- 全ての校種において、薬物乱用防止教室を開催している割合が増加している。
- 幼稚園・小学校・中学校では、学校敷地内完全禁煙を実施している割合が増加しており、全ての校種において受動喫煙対策ができている。